

# 佐渡の農業スタイルを知る



## ■豊富なくだもの

四季の移ろいととも実る色とりどりのくだものは、佐渡の風景に輝き、島の魅力をいっそう引き立てます。甘さ、香り、食感、そのどれもが濃く、一口食べると驚きとともに、心に感動が広がります。佐渡のくだものは、自然の贈り物のように味わうたびに新しい発見があります。



## ■半農半X

自分の生き方プラス農業という  
ライフスタイル

佐渡島での暮らしは自然とともにあり、農業も日々の生活の一部として存在しています。そうした毎日の積み重ねの中で、「半農半X」という形が自分の暮らしに重なっていきます。暮らしと仕事を分けて、日々の中にそのままやりたいことが混ざっていく感覚が、ここでは自然なことのように感じます。



## ■環境を考えた農業 - トキとの共生 -

トキを中心とした豊かな生態系を守りつつ、さまざまな生きものが暮らしやすい水田環境を地域全体で作られています。穏やかな気候風土をいかし、じっくりと実らせたコシヒカリは凝縮された旨みの特徴。田んぼに舞うトキをみれば、自然と人にやさしい米づくりを感じて頂けるはずですよ。



## ■和牛と酪農の島 - 佐渡の牛 -

佐渡の暮らしにはいつも牛がいました。島内各地に牧場があり、豊かな自然の中で育てられています。「幻の和牛」佐渡牛に加え、セリ落とされ島を離れた仔牛は各地のブランド牛になります。乳製品は製造まで佐渡島内で完結。トキのパッケージの佐渡牛乳のほか、加工品も種類豊富です。

# 佐渡ではじめる、新しい農の暮らし

佐渡で暮らす未来 —— 佐渡の農業スタイルと新規就農者募集

働き方を変えたら、  
暮らしの景色も変わった。



## 年間スケジュール [兒玉さんの場合]

11月20日	おけさ柿 収穫終了	5月25日	おけさ柿 摘蕾終了*開花前に終わらせる!
12月10日	おけさ柿 剪定開始	6月~8月	おけさ柿 圃地草刈り&防除(2週間おき)
2月	おけさ柿 剪定終了	6月	ル レクチエ 摘果&袋掛け
3月10日~4月15日	地域 鬼太鼓練習+田んぼの手伝い	9月	手がすいている時期 他農家への手伝い
5月GW	おけさ柿 圃地草刈り&摘蕾開始	10月~11月	おけさ柿 収穫&JA出荷+個人販売

## たくさんの「美味しい」の声はやる気に繋がります

「おけさ柿の収穫は1日100コンテナが目標! 果樹関係の農作業は自分に合っていて、剪定や摘果などが楽しく、自分が時間をかければかけるほど応えてくれるのでやりがいを感じています。農繁期は、朝早い時で7時、普段は8時に圃地にお弁当を持って行き、18時頃まで作業をします。お気

りません。そして、自分が育てた柿を食べてくれた皆さんの声を聞けることは嬉しく、たくさんの「美味しい」の声はやる気に繋がります。特に、子どもが「美味しい」と笑顔で食べている動画は宝物です。おけさ柿やル レクチエを長く楽しんでもらうためにビューレ加工にも挑戦しています。また、ビューレを活用した加工品も今後企画していきます。妻(杏華さん)はデザイナーをしているので、自分たちで販売する商品のロゴなどを製作して、OSAMUブランドを作っていきたいです」



に入りの音楽を聴きながら農作業をするので全然苦じゃ



こだま おさむ ことま きょうか  
兒玉 理さん・兒玉 杏華さん  
ご夫婦

兒玉さんは佐渡に移住後、妻・杏華さんと1年半の遠距離恋愛を経て結婚。現在ではお子さんと家族3人で暮らしています。JA佐渡就農研修制度を活用し、3年間の研修を経て独立。おけさ柿を中心に、ル レクチエ、地域の田んぼの手伝いなど農業にチャレンジしています。

なぜ、佐渡で農業を?  
移住就農した人のストーリー



JA佐渡は農業生産を通じて佐渡の食と緑と水を守り、豊かで活力ある地域づくりに貢献するとともに、佐渡だからできる安心・安全な食料生産で国民生活に貢献していきます。

佐渡農業協同組合  
〒952-8502  
新潟県佐渡市原黒300番地1  
TEL 0259-27-6161(代)  
FAX 0259-27-6170  
E-mail kouho@ja-sado-niigata.or.jp  
http://www.ja-sado-niigata.or.jp/

## JA佐渡を知ろう!

様々な情報を配信中



Facebook  
佐渡たんぼにつき



LINE  
JA佐渡営農情報  
@jasadoeinou



X  
JA佐渡  
@jasadokouho



YouTube  
JA佐渡広報

## 佐渡産を食べよう!

オンラインショップはこちら!



さどまるしえ



JAタウン



佐渡乳業  
オンラインショップ